

2017年3月28日

報道関係各位

GMO デジタルラボ株式会社

集客支援アプリのオーダーメイド制作サービス「GMO おみせアプリ」 販売パートナー向けに API の無料提供を開始 ～POS システムや予約システム等とデータ連携が可能に～

GMO インターネットグループの GMO クラウド株式会社の連結会社、GMO デジタルラボ株式会社（代表取締役社長：山田 裕一 以下、GMO デジタルラボ）は、店舗（企業）専用の集客支援型アプリを短期間・低価格でオーダーメイド制作する、スマートフォンアプリ制作サービス「GMO おみせアプリ」（URL：<https://gmo-app.jp>）において、外部のサービスとのシステム連携が可能になる API^(*)「GMO おみせアプリ API 連携」（URL：<https://gmo-app.jp/api/index.html>）を、本日 2017 年 3 月 28 日（火）より販売パートナー^(**)向けに無料で提供開始いたしました。

販売パートナーは API を利用して、店舗運営者が利用している POS や、ポイント・予約システムなどの各種業務システムと、「GMO おみせアプリ」で作成した店舗アプリとをデータ連携させるための開発が可能となります。データ連携を行うことで、より効果的な店舗アプリによる集客支援を実施することが可能となります。

(*)API(Application Programming Interface)とは、サービスやアプリケーションなどソフトウェア同士をつなぐための仕組みのこと

(**)POS システムや顧客管理システム、ポイントカードシステム、予約システム等を製造・販売する企業などを対象としています

【「GMO おみせアプリ API 連携」提供背景】

2014 年 9 月に提供開始した「GMO おみせアプリ」は、お客様のリピート来店を促す機能の拡充に積極的に取り組んでおり、本年に入ってからすでに店舗独自のポイントサービスを簡単に導入できる「ポイント+」と、ゲーム要素を集客促進に活用できる「ゲーム+」の 2 種類の機能をオプションプランとして追加しています。

こうした中、「GMO おみせアプリ」の導入店舗から、業務利用している POS システムをはじめとした各種システムのデータを、店舗アプリに取り入れて包括的に活用したいとのご要望をいただいております。この度外部サービスとシステム連携させることのできる API を提供することといたしました。本 API は、集客支援ツールを製造・販売する企業（販売パートナー）向けに無料提供いたします。

【「GMO おみせアプリ」との API 連携について】

販売パートナーにおいては、「GMO おみせアプリ API 連携」を利用して、店舗運営者が利用している POS システムや CRM(顧客管理)システム、予約システム、ポイントシステムなどの各種業務システムと、「GMO おみせアプリ」で作成した店舗アプリとのデータ連携開発を行うことで、包括的な店舗の集客支援を行っていただけます。

業務システムと連携した店舗アプリでは、外部システムからデータ連携した来店データや商品・サービスの購入履歴、顧客の属性情報などを活用し、顧客へのプッシュ通知やクーポン配信といった、1to1 の O2O マーケティングをより効果的に実施することができます。

店舗運営者においては、「GMO おみせアプリ」で各種業務システムと API 連携させたアプリを作成することで、コストをかけて独自アプリを開発するよりも低価格かつ簡単に、自社が保有する顧客データを有効活用できる店舗アプリの運用が可能となります。

【API連携による活用事例】

■ POS システムとの連携

「GMO おみせアプリ」で作成した店舗アプリでは、「モバイル会員証」としてバーコード化された会員番号がアプリ内に表示されます。お客様（アプリユーザー）の会計時に「モバイル会員証」を提示していただき、POS レジのスクャナーでバーコードを読み取ることで、POS システムにアプリのユーザー情報が送られます。

アプリユーザーの来店情報は購入データと一緒に蓄積され、「GMO おみせアプリ」の管理画面で一元管理できるとともに、蓄積した来店情報を元に、クーポンの配信や特典の配布、プッシュ通知による再来店の促進などの O2O マーケティングの実施が可能になります。



■ ポイントシステムとの連携

これまではライトカード^(*)などの専用カードやレシートで表示していたポイント残高を、「GMO おみせアプリ」で作成した店舗のアプリの画面上に表示させることが可能となります。

ユーザーは、ポイントカードを持ち歩く必要なく、アプリ内でポイントの発行や利用、残高や有効期限の確認ができるようになります。

(*)累計ポイント数などのカード表面の文字を、何度も書き換えることが可能なカードのこと



■ 予約システムとの連携

利用している予約システムの顧客情報を、「GMO おみせアプリ」で作成した店舗アプリの会員情報と紐付けることが可能となります。これにより予約確認の連絡をプッシュ通知でお知らせできるだけでなく、リピーターの方の予約周期に基づいて次の来店予測を立て、予約を促すクーポンを配信するといった、効果的な再来店対策を行うこともできます。こうした予約データも「GMO おみせアプリ」の管理画面から一元管理が可能です。

【「GMO おみせアプリ API 連携」概要】

名称	GMO おみせアプリ API 連携
価格	無料
対象	「GMO おみせアプリ」の販売パートナー ※販売パートナー契約には別途登録料が発生します。 ※販売パートナーに関する詳細はこちら。 https://gmo-app.jp/partner/
備考	・API 連携の開発については、GMO デジタルラボがサポートを行います。 ・「GMO おみせアプリ API 連携」の詳細・お申し込みは、以下の URL に記載の電話番号または、専用のフォームよりお問い合わせください。
URL	https://gmo-app.jp/api/index.html

【セミナーのご案内】

「GMO おみせアプリ」では、美容業・飲食業・小売業など店舗型ビジネスを展開中の事業者様向けに、SNS やお店の公式アプリの基本から O2O 販促への活用事例などを紹介する以下のセミナーを行います。詳細につきましては各セミナーの WEB サイトをご確認ください。

- 4月 25 日：「SNS と公式アプリで実現する スマホ販促術セミナー」（北海道札幌市で開催）
<https://gmo-app.jp/seminar/seminar.html>
- 4月 27・28 日：エキテン共催 O2O 集客セミナー（東京都渋谷区で開催）
<https://gmo-app.jp/seminar/seminar201704.html>

以上

【報道関係お問い合わせ先】

- GMO クラウド株式会社 社長室 広報担当 遠藤・松下
TEL：03-6415-6100 FAX：03-6415-6101
E-mail：pr@gmocloud.com

【サービスに関するお問い合わせ先】

- GMO デジタルラボ株式会社 広報担当 佐々木
TEL：011-219-0037 FAX：011-219-1897
E-mail：info@digitallab.jp

- GMO インターネット株式会社 グループ広報・IR 部 石井・島田
TEL：03-5456-2695 E-mail：pr@gmo.jp

【GMO デジタルラボ株式会社】（URL：<https://digitallab.jp>）

会社名	GMO デジタルラボ株式会社
所在地	北海道札幌市中央区北 2 条西 3 丁目 1 番地 敷島ビル 5F
代表者	代表取締役社長 山田 裕一
事業内容	■デジタルメディア事業 ■デジタルマーケティング事業 ■デジタルデバイス事業
資本金	3,455 万円

【GMO クラウド株式会社】（URL：<https://www.gmocloud.com/>）

会社名	GMO クラウド株式会社（東証第一部 証券コード：3788）
所在地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代表者	代表取締役社長 青山 満
事業内容	■クラウド・ホスティング事業 ■セキュリティ事業 ■ソリューション事業
資本金	9 億 1,690 万円

【GMO インターネット株式会社】（URL：<https://www.gmo.jp/>）

会社名	GMO インターネット株式会社（東証第一部 証券コード：9449）
所在地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代表者	代表取締役会長兼社長・グループ代表 熊谷 正寿
事業内容	■インターネットインフラ事業 ■インターネット広告・メディア事業 ■インターネット証券事業 ■モバイルエンターテインメント事業
資本金	50 億円

※記載されている会社名、製品名は、各社の商標、もしくは登録商標です。

Copyright (C) 2017 GMO DIGITAL Lab K. K. All Rights Reserved.